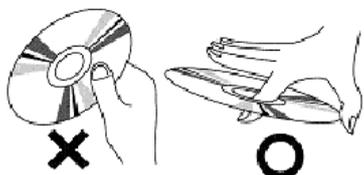
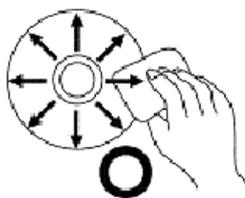
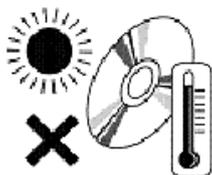
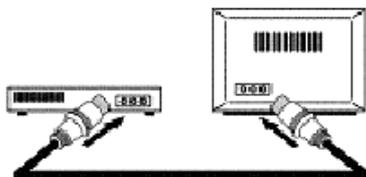
■　**DVD ビデオディスクの両面ともに直接指で触ったり、指紋・汚れ・傷などをつけないよう取り扱って下さい。また、鉛筆・ボールペン・油性ペン等で文字や絵を書いたり、シール等を貼付したりしないで下さい。**

ディスクが汚れてしまった時は、メガネ拭きのような柔らかい布で内周から外周に向って放射状に軽く拭き取って下さい。円状に拭くとディスクに傷をつける原因になります。またレコード用クリーナーや溶剤等は使用しないで下さい。

■　**高温多湿の場所での保管は避けて下さい。**

ディスクはポリ・カーボネート製で十分な強度を持って製造していますが、高温・多湿の状態で保管すると、ディスクが反るなど、正常に再生できなくなる場合があります。
専用のケースに入れて高温・多湿の場所を避けて保管して下さい。

■　**DVD プレーヤーの映像出力ケーブルはテレビと直接接続して下さい。**
ビデオデッキ等の録画機器を経由して接続すると映像が乱れる場合があります。

■　メニュー画面から再生内容を選択するディスクの場合、リモコンが必要です。

DVD ビデオディスクはタイトルの種類により、ディスク挿入後自動的に本編が再生されるものと、再生の前にメニュー画面が出て、内容を選択しながらご覧になっていただくものとの２つのタイプがあります。

メニュー画面が出た後、本編が再生されない場合はメニュー画面を選択していただくタイプのソフトとなり、プレーヤーの機種によってはプレーヤーに付属しているリモコンが必要になる場合があります。リモコンの使い方はプレーヤーの取扱い説明書をご覧下さい。

■　「片面２層」ディスクには「1 層目と２層目の切換え部分」があります。

作品の途中で１層目と２層目の切換え部分（レイヤーブレイクポイント）に差し掛かると、
1～2 秒の間、映像が静止したり、画面が黒味になることがありますが、ハードの故障もしくはディスクの不具合ではありません。

■　パソコンで再生される場合は必ず DVD 再生専用ソフトでご覧下さい。

「ＤＶＤ再生専用ソフト」についても、パソコンの状態により最適な再生が出来ない場合があります。「ＤＶＤ再生専用ソフト」の取扱説明書をお読みの上、ご使用下さい。